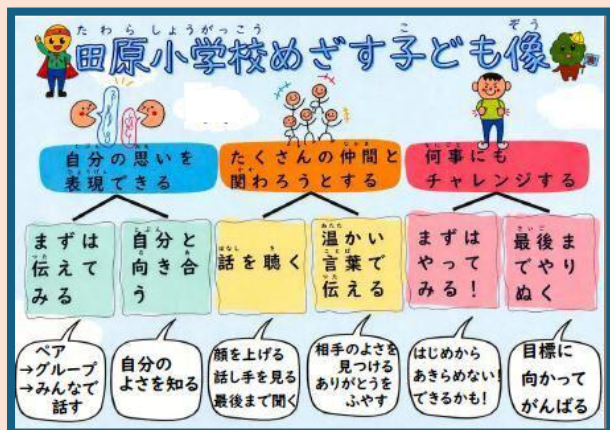


しじょうなわてしきょういく  
— 四條畷市教育フォーラム2026 —

子どもの「やった!」「できた!」を  
学校全体で増やすには?  
—実践から考えるポジティブ行動支援—

庭山和貴先生と発表者との対談



実践発表(田原小)

くすのき小の取組み② ・子どもへ話す  
<話を聞く> ・できたときに認める



実践発表(くすのき小)

みんなの学びが叶うまちへ生涯 学び 夢 挑戦～

全教員参加

**四條畷市教育フォーラム2026**

2026年8月27日(木) 15:00-17:00

会場: 四條畷市役所東別館2階201会議室 オンライン: Zoom ID 別途通知します。

子どもの「やった!」「できた!」を学校全体で増やすには?  
—実践例から考えるポジティブ行動支援(PBS)—

**庭山 和貴 先生**  
(大阪教育大学総合教育系准教授)

学校報告  
四條畷市立田原小学校 三原美帆  
四條畷市立くすのき小学校 藤原武英 前園将汰  
コーディネーター  
四條畷市教育委員会学校教育課 塚田友希

こ 子どもの「やった!」「できた!」を学校全  
たい 体で増やし、自分のよさや可能性を感じな  
じぶん かな うせい かん  
がら学んだり、さまざまなことに挑戦してほし  
まな ちょうせん  
い。そんな思いで、各学校では子どものよい  
おも かくがっこう こ  
こうどう ふう とりくみ おこな  
行動を増やす取組を行っています。

がつ にち きょうしよくんたいしょう しじょうなわて し きょういく  
8月27日、教職員対象の四條畷市教育

ひら こうし にわやま  
フォーラム2026を開きました。講師の庭山  
せんせい こ すがた みとめ  
先生から「子どものいい姿を認めることで  
ちゅうい へ こうどう ふ  
注意することが減り、よい行動を増やすこと

おそ ができる」ことを教わりました。参加の先生からは「2学期はもっと子どもの  
すがた み とりくみ こえ き  
いい姿を見つける取組をしたい」との声が聞かれました。